

まほろば秦野通信

令和元年7月16日

タイトル	秦野市指定無形民俗文化財 <small>つるまきしもぶおおやまとうろうぎょうじ</small> 鶴巻下部大山灯籠行事
When (いつ)	灯籠建て 7月25日(木曜日)午後4時～5時頃 灯明期間 7月25日～8月17日(土曜日)午後6時～8時頃 灯籠解体 8月18日(日曜日)午後4時～5時頃
Where (どこで)	鶴巻第一自治会館敷地内(鶴巻南四丁目8番2号)
Who (だれが)	鶴巻下部大山灯籠保存会 会長 久保寺保美
What (なにを)	<p>大山灯籠行事とは、大山詣りでにぎわった「夏山」と呼ばれる期間(旧暦6月27日～7月17日)に、灯籠を組み立て、旅人の夜道を照らす灯明をともし行事です。</p> <p>鶴巻下部大山灯籠保存会が行っているこの献灯習俗は、神奈川県以外にも東京都や埼玉県でも行われていますが、いずれも常夜灯という形式ではなく、大山の夏山期間という一定期間のみ行われるのが特徴です。</p>
How (どのように)	<p>市内や近隣周辺地域の大山灯籠には見られない覆屋も組み立てる鶴巻の大山灯籠行事ですが、灯籠の竿部には、明和六年(1769)年建立、文政五年(1822)再建と刻まれており、大山詣りが盛んだった江戸時代の中期から後期には行われていたと考えられます。</p>
Why (なぜ)	<p>江戸時代中期以降の大山に対する庶民信仰を示す貴重な習俗であるこの行事を、後世に遺していくべき無形文化財として、秦野市では平成27年6月23日に市指定重要無形文化財に指定しました。</p> <p>なお、保存会の方々が屋外で行う、木製の灯籠や覆屋の組立て作業、解体作業の様子や、灯明期間中の灯のともった大山灯籠は自由に見学できます。</p>
過去の実績	毎年固定日で実施しています。
今後の取り組み	今後も続けていきます。
問い合わせ	生涯学習課 文化財・市史担当 担当：山口 電話：0463(87)9581